

## 特定非営利活動法人食の安全と安心を科学する会 (SFSS)

平成 29 年度事業進捗報告 事業期間：平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日

### ◎広報活動

1. 季刊誌：1 月（冬号）、4 月（春号）、8 月（夏号）、11 月（秋号）発行済み。  
編集長：山崎、編集委員：芦内、守山、miruhana
2. メルマガ：山崎から毎月 1~2 回のご案内メール配信（配信先：約 1400 名）
3. ホームページ：活動予定、活動報告の逐次更新。理事長雑感は毎月更新。食の安全・安心 Q&A。  
食のファクトチェック。  
編集長：山崎、編集委員：miruhana
4. ツイッター：ツイ BOT を活用して、SFSS 活動告知・食の安全安心情報を毎日発信。  
編集長：山崎、編集委員：miruhana
5. メディアむけ情報提供：  
2/15 BLOGOS 掲載スタート（理事長雑感の記事転載）  
ブラジル産輸入肉に関して：3/22 フジテレビ「直撃 LIVE グッディ！」、3/23 「めざましテレビ」、3/25 「めざましどようび」  
3/30 都庁記者クラブ【豊洲市場移転問題の「食の安全と安心」に関する専門家の統一見解】  
日テレ NEWS24、NHK 首都圏ニュースウェブ、時事ドットコム、朝日新聞デジタル  
4/6 BS 朝日「ザ・ドキュメンタリー」『築地・豊洲 誰が市場を殺すのか』  
8/8 日経エコロジー 9 月号 「オピニオン／論点争点」  
8/31 東京新聞朝刊（豊洲市場移転問題）  
9/14 NHK NEWS WEB（O157 による食中毒事故）  
9/22 週刊現代 10/7 号（O157 による食中毒事故）  
10/3 産経新聞／産経ニュース WEB（O157 関連記事）  
12 月号 月刊 HACCP Vol.23 リスコミフォーラム 2017（第 4 回：10/22）活動レポート掲載  
12/7 食品化学新聞 リスコミ連載『豊洲／築地市場、どちらの食が安全？』  
12/12 週刊 SPA! 12/19 号 特集企画「とばっちり死」を回避する技術／「食物」編

### ◎学術啓発イベント

1. SFSS 食の安全・安心懇話会 II（1/22）@東大中島董一郎ホール  
テーマ「永遠の課題、異物混入 ～リスク低減策と消費者コミュニケーション～」  
主催：SFSS、後援：一般財団法人食品産業センター
2. 食のリスクコミュニケーションフォーラム（4/23、6/25、8/27、10/29）@東大中島董一郎ホール  
テーマ「市民の食の安全・安心につながるリスクミとは」  
主催：SFSS、後援：消費者庁、東大食の安全 RC、一般社団法人食品品質プロフェッショナルズ
3. 食の安全と安心フォーラム第 13 回（7/30）@東大中島董一郎ホール  
テーマ「食物アレルギーのリスク管理と低減化策に関するフォーラム III」  
主催：SFSS、後援：東大食の安全 RC、協賛：日本ハム株式会社、旭松食品株式会社
4. 教育講座『目指そうワールドカップ・オリンピック！』6 月～9 月@大阪国際大学守口キャンパス、  
共催：大阪国際大学、SFSS、後援：旭松食品、眞鍋理事が講演

5. お肉のトーク in 大阪 (11/11 土) @関西テレビ扇町 スクエア・インタラクティブエリア  
主催：SFSS、協賛：日本食肉協議会、共催：ラジオ大阪
6. 秋季講演会 9/26 @森永プラザビル 23 階会議室、主催：日本菓子 BB 協会  
テーマ「リスクコミュニケーションを考える」山崎が講演
7. 食の安全・安心講習会 9/28・29@ジェイアール西日本伊勢丹、主催：ジェイアール西日本伊勢丹  
テーマ『お客様第一の接客のための食の安全・安心セミナー』～異物や健康被害などのお申し出があった時、あなたならどうする？～ 山崎が講演

◎共同研究・委託研究・受託研究

1. 「食品のリスク評価とリスコミ」東京大学 (桑原正貴)、SFSS 山崎 50 万円 継続中
2. 「豚まんの栄養科学的食機能の特性と普及にかかわる研究」大阪国際大学 (眞鍋昇) 30 万円 新規
3. 「アスリート食としての高野豆腐の特性と普及にかかわる研究」大阪国際大学 (眞鍋昇) 40 万円 新規
4. 「IT を活用した健康生涯活躍のまち及びヘルスケアビジネス創生事業」関西医科大学 32.4 万円 (受託業務)

◎NPO 法人の管理・運營業務

1. NPO 通常総会 (1/22) @東大農学部
2. 東京都への昨年度事業報告提出(3/30)
3. NPO 理事会 (11/11) @SFSS 関西事務局

以 上